



さまざま歴史のドラマを生んだ五万八千石の城下町

但馬開発の祖神「天日槍(あめのひばこ)」がこの地を拓いたとされ、古くは「古事記」「日本書紀」にも登場する出石。室町時代には、山名氏が此隅山城を構え但馬の中心として繁栄しました。その後、有子山城、出石城と城が変わり、領主も変わっていく中で、沢庵和尚や桂小五郎、加藤弘之、齋藤隆夫など、歴史的に有名な人物とも深く関わりを持つ城下町となっていく。街のあちこちにドラマチックな歴史の足跡が残る出石の街を、ゆつくりと散策しながらお楽しみ下さい。



② 出石家老屋敷

出石城内にあった江戸後期の上級武士の居宅。刀を使い難くするため天井は低く造られており、襲撃に備えて造られたものと推定されます。館内は仙石騒動の資料をはじめ無形文化財の大名行列諸道具など出石藩に関する資料が展示されています。

9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人200円、高大学生120円、小・中学生無料(11:00～12:00) 12月31日・1月1日(展示期間中)



① 出石城跡

出石城は慶長九年(一六〇四)、小出吉英により築かれた城で当時の城域は東西約400m南北約350mあったとされています。明治元年に建物は全て取り壊されましたが、現在では隅櫓や登城橋、登城門が建築されています。

そば打ち体験

血そばの本場出石で、自分で打つ本格そばの味は最高の思い出。

血そば巡り

店によって違う血そばの味を3店分ご賞味いただける「出石血そば巡り巾着セット」も好評発売中。  
[問・販売] いずし観光センター ☎0796-52-4960

〽️ 出石皿そば

挽きたて、打ちたて、茹がきたて 伝統の「三たて」が美味しさのヒミツ。

出石皿そばのルーツは、宝永三年(一七〇六)に出石藩主松平氏と信州上田藩主仙石氏がお国替えになった時に始まります。その際、仙石氏と共に信州から来たそば職人の技法が在来のそば打ちの技術に加えられ出石皿そばが誕生しました。その後、出石焼が始まり白地の小皿に盛る様式が確立されました。小皿に盛りつけた独特のスタイルで食べる出石皿そばは、挽きたて、打ちたて、茹がきたてと、伝統の「三たて」で作られ、そばの美味しさを存分に楽しんで頂けます。

出石観光ガイドマップ

但馬の小京都  
出石を巡る散策手帳

魚 出石手帳  
いずし てちよう

ACCESS

お車・観光バス

- 大阪・神戸・京都から【約3時間】
- 姫路から【約2時間】

J R

- 京都から特急【約2時間30分】 JR山陰本線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。
- 大阪から特急【約2時間30分】 JR福知山線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。

飛行機

- 大阪空港からコウトリ但馬空港まで【約35分】 空港から全但バスで豊岡駅まで【約15分】 出石行きバス乗り換え【約30分】

NPO法人 但馬國出石観光協会  
〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7  
TEL.0796-52-4806 <http://www.izushi.co.jp>

株式会社 出石まちづくり公社  
〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7  
TEL.0796-52-6045 <http://www.izushi-tmo.com>

携帯サイト アクセス

[H29.8 改訂]

散策途中に、お土産ショッピングや出石皿そばのご賞味もお忘れなく!

桂小五郎はこの寺で囲碁を打つのが心の慰めだったそうです。

出石

散策に  
いい場所  
に鎮座  
する城の  
鎮守。

有子山城跡へ

# 城下町 出石 散策MAP

- ### 凡例
- ① 有料入館施設
  - ② 無料見学施設
  - 🍜 出石皿そば
  - 🍢 出石焼燻元
  - 🏠 桂小五郎潜居跡
  - 🛍️ お土産店
  - 🍽️ 飲食店
  - ☕ 喫茶店
  - 🏥 病院
  - 🏪 薬局
  - 🚲 レンタサイクル
  - 🚻 トイレ
  - 📍 通りの起点
  - 🚏 バス亭
  - 🅑 駐車場



**桂小五郎 潜居跡**  
禁門の変に敗れ朝敵となった桂小五郎は、出石の町人基助直藏兄弟の助けを経て出石町内各所にかくまわれていました。



出石城の段高する場所に鎮座する城の鎮守。稲荷神社

至豊岡市街

至養父市方面

至福知山市方面

3

4 豊田市美術館 伊藤清永記念館



出石出身の洋画家、伊藤清永の初期の代表作「磯人」「I夫人像」、後期の代表作「裸婦像」等を常設展として展示。絵画や愛用の画材も展示しています。

◎9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人500円、高・大学生300円、小・中学生無料  
 ◎水曜日・年末年始 展示替期間中

5 加藤弘之生家

加藤弘之は、ドイツ文学の先駆者で、日本の大学制度導入の基礎づくりに貢献した人物。初代東京大学「総理」を務めました。

◎10時～15時 無料  
 ◎日曜日・祝日のみ開館で、年末年始は休館

6 出石明治館

郡役所として明治二十年に建造された木造擬洋風建物。日本の天気予報の創始者である桜井勉をはじめ、出石の偉人を常設しています。

◎9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人100円、小・中学生無料  
 ◎月曜日・年末年始 展示替期間中



8 出石酒造酒蔵



山名氏の菩提寺として創建された宗鏡寺は永らく荒廃していましたが、元和二年(一六一六)、沢庵和尚により再興されました。通称「沢庵寺」とも呼ばれ、沢庵和尚が造った名園は県指定文化財にもなっています。

◎300円



深い味わいを見せる赤い土壁造りの酒蔵。現在も地酒「楽々鶴」を販売しています。

9 おりゅう灯笼



江戸時代、交通運輸に利用された旧出石川の大橋東詰めにあった船着場の灯笼です。現在は常夜灯として使用されています。

10 出石史料館



明治時代の豪商福富家の旧邸を史料館として改装し、出石藩ゆかりの史料を中心に展示しています。館内には仙石騒動や藩政の記録をはじめ、江戸時代を中心に古代から近代までの出石の歴史を紹介しています。

◎9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人300円、高・大学生100円、小・中学生無料  
 ◎火曜日・年末年始 展示替期間中

11 見性寺(けんしやうじ)

出石の街の西北に建つ曹洞宗のお寺。境内隅に櫓のような構造物があり、城下における砦の役割を担っていました。

12 出石歴史文化交流館

下級武士(足軽)の住居、武家長屋を利用した資料館。建物内を見学できます。

◎11時～15時

13 出石永楽館

出石永楽館は、明治三十四年に開館した近畿最古の芝居小屋です。平成二十一年に四十四年の時を経て蘇りました。歌舞伎など興行の無い日は一般公開され、廻り舞台や奈落など舞台裏も見学できます。

◎9時30分～17時(最終入館16時30分) 大人300円、学生200円、小・中学生以下無料  
 ◎木曜日、12月31日・1月1日



14 乙女の湯

乙女の湯は、なめらかな肌ざわりと保湿の高さが自慢の美人の湯です。日頃の疲れが癒されます。

◎10時～22時(最終入館21時30分) 大人500円(中学生以上)、小入300円(3才以上小学生以下)  
 ◎第2水曜日

15 出石神社



但馬一の宮神社として但馬開発の祖神、天日槍(あめのひばこ)と八種の宝が祀られています。「古事記」「日本書紀」にも名を連ねる山陰有数の大社です。五月五日には節句祭「職まわし」と呼ばれる地区内を職を立てて回す行事が行われます。

3 有子山城跡

此開山城が落城した後、新たな城として天正二年(一五七四)に山名祐豊が有子山山頂に建てた城。標高が321mあり、その眺望は素晴らしい。時期によっては雲海も見下ろせます。



いずしごよみ

- お祭り・催し・年間イベント情報
- 3月中旬 出石初午大祭  
三たん一の大祭で、商売繁盛・五穀豊稔を願い、但馬に春の到来を告げるお祭りです。
  - 4月初旬 出石桜まつり  
出石城跡周辺で開催され、名物の「出石そば喰い大会」などのイベントも行われます。
  - 5月5日 幟まわし  
出石神社前などで行われる、天日槍の但馬開発にまつわる祭りのひとつです。
  - 6月下旬 ほたる祭り  
奥山渓谷でゲンジボタルの鑑賞会や、公民館で、ほたるに関する展示などが行われます。
  - 8月下旬 愛宕の火祭り  
伊福部神社で行われる。無病息災を祈念して荒縄で束ねた妻わらに火をつけて振り回す奇祭。
  - 10月上旬 出石秋まつり  
豊作を祝って行われるだんじりは「喧嘩だんじり」とも呼ばれ、だんじり同士がぶつかり合います。
  - 10月中旬 出石藩きもの祭り  
出石皿そばのおかもち競走、レンタル着物、着物姿大抽選会などのイベントが行われます。
  - 11月3日 出石お城まつり  
総勢120人からなる子供大名行列と、奴に扮した30数名の大人による槍振り可なり歩きます。
  - 11月初旬 出石皿そば新そばまつり  
その年の秋に収穫された、新そばを使って打った「出石皿そば」を食べてください。

16 斎藤隆夫記念館

斎藤隆夫は、軍国主義に屈しなかった「憲政の神様」と言われた政治家。斎藤隆夫の威徳を偲ぶため建てられた記念館です。



17 辰鼓楼(しんころう)

辰鼓楼は、明治四年(一八七二)旧三の丸大手門脇の櫓台に、時刻を知らせる太鼓を叩く櫓として建設されました。明治十四年に医師、池口忠恕氏が大時計を寄贈してからは、日本最古の時計台として親しまれています。



出石焼

透き通る様な伝統工芸品



透き通るような白を特徴とする白磁。出石焼は、柿谷陶石と呼ばれる純白の原料を使って焼かれ、その神秘的なまでの白さは他に例を見ないほどです。



出石皿そば協同組合 / www.izushi.jp/sarasoba/



絵付け体験  
出石焼に絵付けの体験ができる製陶所もあります。旅の思い出にどうぞ。

# 散策モデルコース IZUSHI MODEL COURSE

これは、出石散策の一例です。マップを頼りに自分流の旅をお楽しみください。

- 伊藤清永記念館 徒歩3分
  - 家老屋敷 徒歩1分
  - 辰鼓楼 徒歩3分
  - 出石城跡 徒歩3分
  - 宗鏡寺 徒歩5分
  - 酒蔵 徒歩5分
  - 出石史料館 徒歩1分
  - 加藤弘之生家 徒歩6分
  - 出石明徳館 徒歩5分
  - 宗鏡寺 徒歩5分
  - 酒蔵 徒歩1分
  - 出石史料館 徒歩1分
  - 伊藤清永記念館 徒歩1分
  - 家老屋敷 徒歩3分
  - 辰鼓楼 徒歩3分
  - 出石城跡 徒歩7分
  - 経王寺 徒歩2分
  - 加藤弘之生家 徒歩2分
  - 出石明徳館 徒歩5分
  - 宗鏡寺 徒歩5分
  - 酒蔵 徒歩1分
  - 出石史料館 徒歩1分
  - 伊藤清永記念館 徒歩1分
  - 家老屋敷 徒歩3分
  - 辰鼓楼 徒歩3分
  - 出石城跡 徒歩3分
  - 出石歴史文化交遊館 徒歩3分
  - 乙女の湯 徒歩2分
  - 静思堂 徒歩5分
  - 出石神社 徒歩5分
  - 総持寺 徒歩2分
  - 桂小五郎潜居跡 徒歩2分
  - 見性寺 徒歩1分
  - 出石城跡 徒歩3分
  - おりゆう灯籠 徒歩2分
  - 出石永楽館 徒歩2分
  - 乙女の湯 徒歩2分
  - 静思堂 徒歩5分
  - 出石神社 徒歩5分
  - 総持寺 徒歩2分
- [車・レンタサイクルなどご利用ください]

**ゆつくりと 時間の流れる城下町。 情緒をあげながら じっくり散策。**

**詳細MAP**

弘道小学校

宗鏡寺

入佐山公園

岩鼻稲荷神社

出石高校

加藤弘之生家

経王寺

川崎尚之助の供養碑

願成寺

大和ドラマ「八重の桜」で有名な、山本八重の夫であった川崎尚之助（川崎家の菩提寺）

高櫓を設けて 戦時には、岩の 役割をしていた お寺です。

一度は 乗って みたい

スィスイ 移動に便利

人力車 町内の見どころを丁寧に説明しながら回ってきます。 家老屋敷の前にいるよ

レンタサイクル 出石の町をスィスイ自由に見て回るのにおすすめです。 レンタル場所/家老屋敷

但馬の小京都、出石を楽しむ | 重要伝統的建造物群保存地区 |

# 城下町 出石散策MAP

**出石広域MAP**

0 0.5 1km

至 白糸の滝

此隅山 (141m)

北隅山城跡

出石神社

宗鏡寺

石部神社 (大ケヤキ)

有子山城跡

有子山 (321m)

至 奥山溪谷 (朝来市方面)

至 鳥居橋東詰

長砂橋東詰

長砂橋西

ファミリーマート

豊岡病院 出石区療センター

鶴山橋

いずれんたカー

GS

保健福祉センター前

出石総合グラウンド

出石B&G 海洋センター

出石温泉館 乙女の湯

出石B&G ホテル

福住小学校

ほたる橋

斎藤隆夫記念館 静思堂

永田清織物 (ちりめん工場)

伊福部神社

警部派出所

乙女橋

出石川

出石特別支援学校

出石文化会館 ひぼこホール

真言宗の古刹で、本尊の十面千手観音立像は兵庫県指定文化財

総持寺

文中年間に、山名時義が築城したといわれています。

いざれんたカー

詳細MAPを ご覧下さい。

## IZUSHI KIMONO RENTAL

種類豊富な着物と帯で多彩なコーディネートが楽しめます。



**出石きもの レンタル**

選べる きものは 170 種類以上

手ぶらで行って 気軽に着物をレンタル。 いつもとは違った雰囲気での 出石の町を散策できます。

- レンタル料 / 3,000円 [着物 + ぞうり + 着付け]
  - その他、詳細は下記ホームページよりご確認ください。
- [http://www.izushi.co.jp/rental\\_kimono/](http://www.izushi.co.jp/rental_kimono/)

※お着がえ処 無 (こちらで、きものに着がえて頂きます。) 兵庫県豊岡市出石町内町87-3 [丹後ちりめん歴史館の建物内]

ご予約・お問い合わせ ☎ 0796-52-4806 (出石観光協会まで)

**土・日・祝は当日レンタル可能**

